

みなさんからの支援が “貧困をなくす未来”の支えになります。

自治労の「国際連帯救援カンパ」は1991年に始まり、これまで難民救援や児童労働禁止のキャンペーン、途上国の子どもたちの生活と教育の支援、労働組合権獲得や民主化のための支援などに活用してきました。世界の人口のおよそ5人に1人は、1日1ドル未満で生活していると言われています。貧困をなくし、すべての子どもたちが等しく、当たり前の教育や医療を受け、自分の生き方を選択することができる社会を作り出さねばなりません。自治労はこれからも、「平和・人権・環境」をキーワードに、世界の労働者・市民と手を携えて、国際連帯・協力活動に取り組んでいきます。組合員の皆様の心のこもったカンパをお願いいたします。



300円で
できること

- 一年間に必要な学用品一人分が揃えられます(ミャンマー)。
.....
- ポリオから子どもを守るワクチンを15人分買うことができます(ブータン)。
.....
- 家事使用人として働く少女のために絵本を2冊買うことができます(バングラディシュ)。